

## 令和7年度 コミュニティ・スクール推進校事業 会議録

|                 |                                                                        |              |                  |
|-----------------|------------------------------------------------------------------------|--------------|------------------|
| 会議の名称           | 小学校学校運営協議会                                                             |              |                  |
| 開催日時・公開等        | 令和7年                                                                   | 10月25日 ( 土 ) |                  |
| 会議の公開等          | 公開                                                                     |              | (非公開理由)          |
| 開催事前告知          | 令和7年                                                                   | 9月27日 ( 土 )  | ブログ等で広く地域に周知を行った |
| 開催後議事録等の周知      | 令和7年                                                                   | 10月31日 ( 金 ) | ブログ等で広く地域に周知を行った |
| 出席者             | 学校運営協議会 会長(鈴木 康寛)、副会長(稲岡 真弓)、出川 由貴<br>校長 友田 充孝、教頭 中野 洋子、首席 CS担当 羽田野 勝治 |              |                  |
| 欠席者             | 0                                                                      |              |                  |
| 案件名             | 1 第153回 運動会について<br>2 学校教育目標 進捗状況 と 今後に向けて                              |              |                  |
| 提出された<br>資料等の名称 | 資料①・・・運動会しおり                                                           |              |                  |

### 会議内容

#### ○第153回 運動会について

競技をご覧ください。

「子どもたちが主役の運動会」をめざし、この間、教職員が指導、支援してきたことを以下のように伝える。

・子どもたちがつくる、子どもたちが進めるといった観点で、様々な取組があった。

・5年生、6年生は、団体演技における実行委員会の発足、振り付けの創作、連日の自主練習、児童によるBGMの決定。

・3年生、4年生は、自分の目標をもって、臨み、日々進捗状況を振り返り、今何点かを記入。エイサーの和太鼓を作成。

・2年生は、それぞれが事前に学校や家庭で自主練習をし、1年生を温かくリードし、1年生が安心して、がんばることができたこと。

・掲示したQRコードをとおしてリアルタイムでの応援メッセージを募集し、放送委員会が競技の合間に紹介。

・閉会式の言葉も校長の話をなくし、児童会代表が立派に務めたこと など紹介。等々。

委員のみなさんから「子どもたちが目的意識をもって行うことの大切さ」「社会に出てから、最も求められる力」などのお話があった。

臨時保護者証(開催五日前に保護者2名を解除を決定)についても、さだレンジャーの方、地域のボランティアの方の多くの安全体制の協力がえられ、無事にできてよかった。なにより、協力体制が素晴らしいといったお話もあった。

#### ○学校教育目標 進捗状況 と今後に向けて

学校教育目標「安心してチャレンジできる みんなが主役のさだ小学校」を達成するために、

子どもの学びと教員の学びは相似形であり、教室の主役は職員室の主役は教員との考えで学校を運営してい

る(学級の雰囲気は職員室の雰囲気で作られる。)。教職員の有志にて、学校業務改善推進を担う「ウェルビーイング部」を発足。

→職員研修(大人のクラス会議等)や業務改善を推進し、心理的安全性の高い職場づくりを継続していく。

運動会の取組からも、日々の授業において子どもが主役の学習活動を進めていく。

#### 委員のみなさまから

「今年度も、PTA主催の行事(オータムフェスタ)においても、学校教育目標と同様に“安心してチャレンジ”“みんなが主役”を掲げた。大きな事故もなく、無事に終えることができた。」

「子どもたちの活躍の背景には、やはり先生方の尽力があるだろう。無理はないようにしてほしい。運動会の受付でも学校応援ボランティア「さだレンジャー」のみなさんの活躍があった。日々のトイレ清掃や読み聞かせのボランティア、ミシンボランティアなど、たくさんの協力があるようで、素晴らしい。」

○次回、2月頃に実施予定。

※教育指導課に提出後、HP、ブログ等で公開してください。